

旭陵関西

発行人 旭陵同窓会関西支部長 阿部 紀一郎
印刷所 富士精版印刷(株) TEL. 06-6394-1181

「令和の総会を迎えるにあたって」



旭陵同窓会関西支部長 阿部 紀一郎 (54期)

関西支部の会員の皆様には平素から同窓会活動にご支援ご協力賜り厚く御礼申し上げます。このたびは上村前支部長の後継として支部長の大任を仰せつかりました。どうぞよろしくお願い申し上げます。私こと文関・養治小学校、日新中学校の出身です。中学校は生徒会長、高校はバレー部主将などお役に立てることは何でもと活発に動き回る性格です。支部設立当初からの役員経験を踏まえつつも新しい時代にふさわしくより多くの皆様とより一層「よく遊びよく学ぼう」と思っております。

さて、ご案内のとおり今年は下関中学校創立以降「旭陵」の100周年に当たります。この記念事業に対して関西支部会員有志から多数の賛同賛助をいただきました。また、支部設立25周年の広告賛助を募ったところ、下関各方面よりご厚志を賜りました。この場をお借りして厚く御礼申し上げます。さらに申し上げるといざいざの事業にも「旭陵」でない方からも応援をいただいています。これは旭陵に寄せる信頼と期待によるものにほかなりません。今後は下関市・山口県との接点の充実にも注力してまいります。今回の「旭陵関西」には支部設

次の百年に向けて



山口県立 下関西高等学校校長 山根 敬二

立25周年の記念に歴代支部長より寄稿いただきました。平成の歩みと共に支部の歩みを振り返りました。皆さんの25年はいかがでしたでしょうか。

昨年の講演は「人の社会との関わりと健康寿命との関係」から健康寿命を延ばすヒントを探ったのですが、今年ももう少し掘り下げて、「霊長類学として日本人の将来を見よう」との試みです。楽しみです。「きょういく」と「きょうよう」

「今日行くところがある」「今日、用事がある」のは大切で、「よく遊びよく学ぶ」は自分自身の健康寿命だけにとどまらず家族や友人、先輩、社会に対してのアピールです。「先輩は楽しそう」と思われるようふるまいたいと思う毎日です。9月1日の総会で元氣にお会いしましょう！

今年こそ西高創立100周年



旭陵同窓会会長 木下 毅 (37期)

旭陵同窓会の会長になってもう10年目になりましたが、下関西高創立100年の年になりいろいろ行事がありますので、もう一期続けようと思っております。よろしくお願いたします。創立100周年記念事業の旭陵館(セミナーハウス)が完成しました。4月19日に竣工式、祝賀会

旭陵同窓会関西支部の皆様におかれましては、御健勝にて御活躍のことと心からお喜び申し上げます。同窓生の皆様方には、平素から本校教育の推進に物心共に多大な御支援御協力を賜り、心から感謝申し上げます。

西高勤務三年目となり、旭陵同窓会の皆様を始め、多くの方々に支えられ充実した日々を過ごすことができている。毎年、各支部の同窓会にも出席させていただき、多くの旭陵同窓生が様々な分野の第一線で活躍されていることを知るとともに、母校に対する熱い思いを伝えていただき、改めて西高に勤務していることを誇りに感じています。教職員は献身的に仕事に取り組み、また、生徒一人ひとりが「自主・自律」の伝統を受け継ぎ、本校の校是「天下第一関」が目指す姿を体現すべく日々努力を重ねていただいております。御案内のとおり、本校は、今年、

を行いました。皆様のご協力により寄付金は1億100万円集まりました。旭陵教育会基金からも5千300万円いただき旭陵館建設は1億5千5百万円の事業となりました。今後、記念式典、記念誌発行等がこれからの事業です。ただ1億円あった旭陵教育会の基金は5千万円を割ってしまいました。たので、基金への寄付は引き続きよろしくお願いたします。高等教育の平準化で西高の魅力は下って来ています。これからは能力、ニーズに合わせた高校教育が重要とされています。中学高校から子供の教育のために福岡や他

創立百周年を迎えました。同窓生の皆様の御寄付により、3月に旭陵館が完成し、4月19日(金)に竣工式を執り行いました。素晴らしい施設の完成に、生徒・教職員一同大変感激しており、日々の授業、放課後の自習、講演会等に有効に活用させていただいています。また、11月8日(金)には、下関市民会館において記念式典を挙行します。さて、本校では、平成29年度に新学科である「探究科」がスタートし、いよいよ一期生が最高学年となり、結果が求められています。また、昨年度から5年間、文部科学省からスーパーサイエンスハイスクールに指定されることになり、教育内容や教育環境の充実に努めているところです。さらに、学校運営協議会を設置し、コミュニケーションスクールとしても動き出しました。

西高は、今、新しい動きの真只中にあります。「進学拠点校としての西高」の軸は変わりませんが、変化しながら、次の百年に向けて、変化に対応する新しい取り組みも進めていく必要があります。旭陵同窓会の皆様には引き続き御支援御協力を賜りますようお願い申し上げます。

の都市に移り住む人もいます。高校教育は山口県の仕事ですが高校教育の充実を訴えて行くべきと考えています。私は、36歳の時に東京から下関に帰ってきました。40年以上たち77歳になりました。東京にいるときは東京が良いと思っていましたが、下関で生活していると食べ物、空気、生活がよいです。交通も便利で毎週の東京出張も苦になりません。下関はともな住みよい街です。関西の同窓生の皆様も下関に関心を持ち何らかのかかわりを持っていただくと嬉し

高関 令和元年度 旭陵同窓会関西支部総会案内

- 日時: 令和元年9月1日(日) 10:30~15:00
- 場所: ブリーゼタワー内 BREEZE PLAZA(ブリーゼプラザ) 多目的ホール
〒530-0001 大阪市北区梅田2-4-9 ブリーゼタワー 7階 ☎06-6344-4888
(地下鉄四つ橋線西梅田駅より徒歩3分、JR大阪駅、阪神梅田駅、JR東西線北新地駅より徒歩5分)
- 来賓: 木下同窓会会長、本部役員、山根 敬二校長、恩師
- 会費: 8,000円(家族3,000円、85期以降2,000円)
- 式次第: 10:30~11:00 総会

ブリーゼプラザへのアクセス



※同窓生をお誘い合わせの上是非ご出席下さい。(ご家族の参加も歓迎)
※つり銭のいないようご準備下さい。
※なお、同封葉書またはホームページで出欠の連絡を7月31日までにお願いします。(欠席の場合会場準備上必ず返信をお願いします。)
※回答後も出欠の変更がある場合、事務局まで必ず連絡して下さい。
詳しくは旭陵同窓会関西支部のホームページ(<http://www.kyokuryo-kansai.jp>)をご覧ください。

11:10~12:30 特別講演 島 泰三氏(41期)

◆演題◆ 『アイアイからみた日本人の未来』

◆要旨◆ 今まで避けてきた「未来」を語ろうかと思えます。「犬と日本人」では、「犬の視点にどこまで迫るか」が課題でしたが、今回はアイアイから見てみようかと計画しています。



島 泰三氏 プロフィール

1946年3月4日生まれ(旧姓岩野)
弟は岩野俊郎(西高から日本獣医畜産大卒、現在北九州市到津の森公園園長)
①彦島本村小学校、彦島中学校。
②西高: 高一では学内弁論大会で(新免・田村と三人で)優勝し、後に第一勲銀頭取になった西之原さんから弁論部に誘われ入部。高二で生徒会会長に就任。誰も立候補しないので、クラス委員から互選で決定。西高校歌完成。「卒業文集彩雲」の編集委員。冒頭の「青春の三歳夢のうちに過ぐ」は私の詩。
③「卒業後の動き」: 現役で東大理科II類へ入学。ポート部を経験し、駒場新聞編集長。留年して理学部人類学教室へ進学。東大闘争では東大安田講堂本郷学生守備隊長。1971年東大理学系大学院へ進学。京都大学の西田利貞さん(後、京大教授、国際霊長学会会長、霊長類学会生涯功労賞受賞者)に誘われ二ホンザル研究の道へ。
・京大理学部人類学教室研究員。理学博士(京都大学)
・1992年から2001年まで国際協力事業団派遣専門家として「霊長類学指導」でマダガスカル国立チンパザザ動物公園に勤務。
・2002年日本アイアイ・ファンド設立代表となり、現在に至る。

著書: 「現在の役職等」日本アイアイ・ファンド代表、全日空機内誌『翼の王国』に連載中。2019年出版予定は、「マダガスカルの九つの森とシファカ」(福音館)、「犬と日本人」(講談社)、「魚食の人類史」(NHK新書)など。

12:30~15:00 懇親会: 今年下関の味覚の試食販売があります(林商店)

平成30年度総会の報告

関西支部総会に参加して



下関西高 校内幹事
中井 茶羽
(70期)

皆さんこんにちは。今年で下関西高校での校内幹事窓口担当二年目になりました中井と申します。今年念願叶ったの関西支部総会初参加となりました。

総会では関西支部ならではの同窓生の講演があり、今回は山縣然太朗先生の健康寿命と同窓会活動に関する講演でした。先生のユーモアあふれる話術に、笑ったり興味深く学んだりしながらのあっという間の時間でしたし、お話を聞いて同窓会にいらっしやる先輩方が皆さん驚くほど若々しいことに納得してしまいました(ちなみに先生のご実家の動物病院に私が飼っていた犬が大変お世話になったのですが、そのお話を先生にできなかつたのが本当に悔やまれます)。

そして講演会の後の懇親会では高級和牛やガス設備などの様々な賞品が全員に当たるともわくわくする抽選会もありました(私は自分ではなかなか買えない高級ストッキングをいただき、にんまりでした)。支部の皆さんの持ち寄りされた様々な賞品は種類の多さもさることながら品物と共に出品者の顔や思いが見えて、出品された方も当たった方も皆さんが嬉しそうに参加されている姿が印象的でした。

会場では皆さんの名札のリボンが学年バッジと同じ色という憎い演出がされていて同じ色の大先輩にその話題で思い切つて話しかけたり、年齢の近い先輩方と在校時

の思い出を比べあったり、私の伯父と同期の先輩方がとても喜んでくださったりと、短い時間の中で本当に濃密な西高愛を感じることができました。私は校内幹事といながら、実は母校へ転勤した四年前までは自分の卒業期すらあやふやな情けない卒業生でした。ですが、たくさんの先輩方と出会うなかで西高の卒業生としての心持ちが大きく変わったことを実感しています。どこの支部へお邪魔しても西高生という共通点で繋がることで、同窓生という絆が温かく強いものなのだと思ふに及ぶがたく思っています。この度の関西支部総会でもそれを強く感じました。ありがとうございました。また参加したいです!

関西支部総会に参加して



弘中 伸明
(59期)

関西に住むようになって35年程になりますが、今年、旭陵同窓会関西支部の総会に初めて参加しました。関西在住の第59期の同級生に数年前から声をかけてもらっていたのですが、なかなか都合がつかず、ようやくの参加になりました。ただ他の約束と重なってしまい、懇親会の途中で退席してしまいました。西高OBOGの方々には大変失礼をしました。しかし、短い時間でしたが久しぶりの同級生との再会や示唆に富んだ特別講演、そして諸先輩方の生き生きとした様子などに触れることができ、良い刺激を受けることができました。

この原稿の依頼を受けて、会報

のバックナンバー等をHPで読んでみましたが、皆さん印象的な西高時代のエピソードや社会人になってからの活躍の様子を語っておられて、さて自分は何を書こうかと安請け合いました。少し後悔しながら考えあぐねました。自身の西高での学生時代を振り返ると、長府中学の2年生上の先輩に誘ってもらって入ったサッカー部もそれなりに頑張りましたが、他の先輩が会報などに書かれているように「没頭した」とは言い難く、一つ上の学年に就いて受験のため、2年生のうちに引退してしまいました。今にして思えば、結果はどうあれ他の高校に進んだ友人たちのネットワークを使ったりしながらも、いかに思っています。当時の顧問をやっていたいただいた英語の山中先生は、生徒の自主性を重んじるタイプの先生だったので、なおさらそう思います。しかし、今でも当時の友人らと年に何回か下関や大阪で酒を飲みながら近況や思い出について話す時間は自分にとって大切な時間になっています。

学校での成績についても、そこそこの成績をとりながら一年間浪人して北九州の予備校に通い、すでに大阪の大学に進学していた西高の3年先輩でもある兄がいたこともあり、大阪の大学に進学しました。進学についても将来の展望があつた訳でもなく、大学在学中に不摂生が祟って体を壊してしま

い、リハビリのつもりで始めた豊中市役所での仕事も気づけば今年で勤続30年になっています。就職してから数年前までは、年に数回程度下関に住む両親を安心させるためや、学生時代の友人に会うために下関に帰省していましたが、一昨年に両親が相次いで亡くなった前後には、親の入院先が東駅近辺の下関市立市民病院だったこともあり、一時期は毎週のよ

うに下関に帰省し、東駅の周辺を下関の教員をしていた当時の父とバスでの通学路を共にしたと(普段は意識的に家を出る時間をずらしていました)等を思い出しながら歩いたものです。すでに下関の実家は取り壊してしまいましたが、海のまったくない豊中から下関に帰り海を眺めるとやはり落ち着きます。

今年初めて参加した同窓会では同級生だけでなく上の代の先輩とも知り合いになり、後日ギターの手ほどきを受けたり、酒を酌み交わすことができて嬉しく思いました。以前ほど頻繁に下関に帰ることはもうないでしょうが、ふるさと納税で下関を応援したり、部活動で共に汗を流した旧友との再会や同窓会への参加を通じて下関と西高のことを自分のバックボーンとして大切にしていきたいと思っています。

旭陵同窓会関西支部の皆様へ



岩崎 博文
(65期)

東京支部総会の当番幹事を務めます65期の岩崎博文と申します。我々65期は昭和63年3月卒、最後の「昭和」卒業生となります。そして、平成31年3月に卒業した最後の「平成」卒業生を歓迎するため「東京ウエルカムパーティー」を開催させていただきました。品川駅近くにあります「ロサンゼルス・バルコニーテラス」というとてもオシャレなレストランで96期の卒業生のみならず14名をはじめ、総勢70名弱の開催となりました。

我々昭和世代から見ると、新入生の皆さんの希望と未来に溢れた眩しさに、卒業生の我々もとても幸せを感じる事ができるひと時となりました。

さて、我々東京支部の幹事団は、2019年度、旭陵同窓会・東京支部総会・懇親会を7月28日(日)に「アルカディア市ヶ谷」にて開催させていただきます。

現在、幹事団総勢32名。関東在住に加え、関西、下関、九州そして海外在住の同級生にも声をかけ、SNSやクラウドをフル活用しながら総会に向けて尽力しております。

偉大な先輩諸氏が築き上げてきた旭陵同窓会の名に恥じぬよう準備を進めていきたいと思っております。

今年下関西高校創立100周年ということで、下関西高校として下関市の100年を振り返り、「天下第一関」の誇りを持って、次の100年も、輝き、そして挑戦し続けていけるよう「原点にかえる」次の100年へ繋ぐ架け橋」と称して、創立された大正時代、そして昭和、平成に思いを馳せ、令和へつなげるよう、皆様にとつての未来に向けた「百年の計」に思い巡らせることができるような総会にしたいと考えています。

我々65期の同期の多くも、関西で活躍していると伺っております。関西支部の益々のご発展を祈念すると共に、下関本部、関西支部、東京支部の各々の交流が醸成されますことを心からお願いする次第です。今後ともよろしくお願ひ申し上げます。

島 泰三氏 プロフィール

【著書等の紹介】霊長類学・人類学について

2002年の『アイアイの謎』(どうぶつ社)、『親指はなぜ太いのか』(中公新書)、『はだかの起原』(木楽舎、のち講談社)、『サル社会とヒトの社会』(大修館書店)、『孫の力』(中公新書)、『ヒト-異端のサル1億年』(中公新書)、現在刊行を待っている『犬と日本人』(講談社)と『魚食の人類史』(NHK新書)。
子ども向けには『謎のアイアイ』(福音館)、『人はなぜ立ったのか』(学習研究社)、『まぼろしの大陸スダランドーオランウータンを育てた森』(福音館)、現在刊行準備中の『マダガスカル九つの森とシファカ』(福音館)などがあります。
また、共著には弟の岩野俊郎氏と旭山動物園小菅元園長とで『戦う動物園』(中公新書)、フォトグラファーの阿部雄介と『スダランドーオランウータンを育てた森』(福音館)、『決定版日本水族館紀行』(木楽舎)があります。

◆特記
西高先輩の山内英雄さんには、小学校以来、ひとかたならぬお世話になりました。アイアイ・ファンドの活動へのご協力をいただいただけでなく、全日空機内誌『翼の王国』に連載した水族館紀行を高く評価していただき、その単行本化と英語説明を含むDVD製作もバックアップしていただきました。
山内先輩との共著で中公新書ラクレのシリーズとして『腰・肩・ひざは「ねじって」治す魔法のリセット・トレーニング』と『腰・肩・ひざは「ふたりで」治す魔法のリセット/整体』は、台湾でも『魔法改正術』として刊行されました。





来賓

平成30年度 第25回総会

於:BREEZE PLAZA(ブリーゼプラザ)
平成30年9月2日(日)



乾杯は小林啓介氏(31期)



阿部幹事長事業報告



山縣講師の恩師 藤井新一先生



上村支部長あいさつ



集合写真



集合写真



下関唐戸市場・林商店

社長 林 憲志(57期)

★お電話・HPで
ご注文できます

明太子・粕漬が
ぶち旨い!

0800-600-0884

フリーダイヤル

受付時間/9:00~17:00(日・祝休休み)

スマホ
からでも
OK!



<http://www.kanmon-club.com/>

関門倶楽部

検索

林商店が LINE@ 始めました♪



友だち追加方法

- ①ID検索で「@qmw9522n」
- ②LINEアプリより「友だち追加」を押して「QRコード」を押して読み取ります

この度は、旭陵同窓会関西支部の総会で講演の機会をいただきありがとうございます。依頼を受けた時には軽い気持ちでお受けしたものの、先輩方に講演するなど100年早いと言われそう、直前になってビビりましたし、「同窓会活動が健康長寿の秘訣」などといううさん臭いタイトルでわたくしの話を斜に構えてお聞きになるのかと思いきや、真剣に耳を傾けていただき、本当に感謝しています。

懇親会時に、多くの方にお声掛けやご質問をいただき、関西支部の皆様は温かさややさしさを感じ取りました。また、陸上部の恩師、藤井新一先生が下関から駆けつけていただき、高校時代の想い出や



山縣 然太郎 氏
(54期)

◆講演者からひとこと◆

講演の感想をいただいたことを本当にうれしく思いました。さらに後日、現役の臨床医の後輩から医療経済に関わる質問をいただくなど、関西支部の方との交流が深まったこともうれしいことでした。

この総会で親友の阿部紀一郎新支部長が誕生しました。高校時代から人の和を重んじる志のある同級生と尊敬しています。新支部長の活躍と関西支部の益々の発展を祈念しています。



講演風景

支部行事報告

第34回春のハイキング報告

永繁 晶二(44期)

平成最期、春のハイキングは「石清水八幡宮、桜満開の背割堤」という企画で3月31日(日)に行われ...



金の雨樋、石塀を切り取った鬼門封じ、樹齢700年の「楠正成の楠」...

雨を気にしながら日本酒、山ブドウ入りワインなどでひと時を楽しみました...

第33回秋のハイキング報告

田底 成智(55期)



秋になると思い浮かんでくる俳句に、「柿食えば 鐘が鳴るなり法隆寺」というのがあります...

新年会に参加して



下方 常由(47期)

小春日和の1月19日(土)、毎年恒例の新年会が開催され「最高級西高スペシャル神戸牛」とお酒を...

じっくり焼いて食べるのです。阿部支部長ご挨拶の後、さあスタートです...



出しました。ここは、55期の田底幹事長お気に入りの「浜福鶴」です...



焼鳥を頬張るわけで、しあわせの頂点。そんなこんなで、満足の1日でありました...



現ですが、を獲得するということもです。さらに、参加される方の旺盛な好奇心を満たすべく...

館まで案内していただいたのですが、この段階で、そろそろ、足腰が疲れてきました...

Advertisement for '味鉄' restaurant, featuring '神戸ビーフステーキ、しゃぶしゃぶ、焼肉' and contact information for various branches.

Advertisement for 'HUMAN-WARE 株式会社ヒューマンウェア' with a list of services including website design and net sales site construction.

海響マラソン出走録



藤村 一正 (61期)

昨年の11月4日、第11回目の下関海響マラソンが開催されました。人気の大会で遠方から多くのランナーが参加します。ゲストには盲人女子マラソン世界記録保持者の道下美里さん(中野書店のお嬢さん)が走ります。

コース前半は下関駅近くの海峡メッセをスタートして、唐戸、関門医療センター(昔の水族館)を折り返し、大和町、関彦橋、彦島トンネルを抜けて彦島大橋の手前まで。後半は彦島大橋、武久として長州出島を折り返してゴールの海峡メッセです。前半は周防灘、後半は響灘の景色を楽しめる風光明媚なコースですが、後半に起伏が多く、難コースとしても知られています。30キロを走った脚で彦島大橋の登り坂を走り抜けるのはとても苦しいのです。

沿道の応援も熱く、声援が途切れません。ゼッケンに名前が印刷されているので、「藤村さん、ファイト!」という名指しの声援ももらえます。プラスバンドや平家踊りの演奏応援がコース脇のステージで用意されていることも特徴です。平家踊りの節は懐かしいですね。

さて私のレースですが故障で十分な練習が出来ず、2013年のコースベストより20分落ちの3時間45分でした。長州出島までは踏ん張りでしたが、出島の折り返しから脚が重くなってきた失速してしまいました。そして長州出島大橋ですれ違った西高時代の後輩に追いつけなかったことが残念でなりません。歳をとると声援を受けることや、達成感を得ることが少なくなりま



すが、マラソン大会では大きな声援があり、走りきれば極上の達成感が得られます。そしてゴール後のビールは最高です! 10年前に高血圧がきっかけで走り始めた私ですが、そのビールと達成感が続いています。おまけに体重が10キロ減りました。健康のためのジョギングはもちろんお勧めですが、マラソンの達成感もぜひ味わっていただきたいです。今年の下関海響マラソンの募集は締め切られました。みなさんも2020年の大会に向けてジョギングからどうですか?

下関海響マラソン(前篇)



中谷 幸一 (56期)

ふるさとの下関海響マラソンを走りたいなあ、と考え始めたのはいつか覚えていないけれど、いつのまにかそんなふうに思っていました。下関海響マラソンは海峡メッセをスタートし、周防灘、響灘沿いを走って海峡メッセに戻って来るといふ気持ちのよさそうなサイードコースです。毎年11月の最初の日曜日に開催されています。そんな中、2月16日午前7時、下関の父から1本の電話がかかってきました。

ゴルフ

35回コンペ... 2018年5月16日(水) 花屋敷ゴルフ倶楽部よかわコース 優勝: 上村繁典(48期)、準優勝: 熊野裕治(45期)



母と、父の笑顔、一度に二つのものを失くすとは... あわてて下関に帰った時にはなんとなくほおっと考えていただけでしたが、お通夜の席で何かに背中を押されるようにその場のみんなに宣言していました。「海響マラソン走ろかなあ」と。ただ高校の部活(部活ゆうてもハンドボール部やけど)以来走ったことがない、それと入社一年目の社内運動会で無理やりリレーのアンカーに指名されて、当時の枚方公園運動場のグラウンドを一周半走って、直前に食べたおでんやら弁当やらをもどした苦い思い出が... 走れるんかなフルマラソン、まああと6カ月あるし、近所の公園でトレーニング開始というこ。

有志によるゴルフ

2018年10月17日(水) 神戸三田ゴルフクラブ 優勝: 熊野裕治(45期)



春のコンペは平日開催。秋のコンペは土曜日開催として運営しています。

と第一にシューズが大事とのアドバイス。そこで相棒を求めて近所のスポーツデポに3日程通い詰め、試し履きの末、アディダスのマラソンシューズと相思相愛に。でも定価を見てビックリの¥14,800! うーんどうしようかな? と迷っていた時にふと見たネットのアディダスオンラインのタイムセールでシンデレラと再会、あつと驚くようなお値段で購入しました。やっぱり何かに後押しされているようです。

36回コンペ

2019年6月5日(水) 愛宕原ゴルフ倶楽部 結果はホームページに掲載



今年の秋のご案内は、ホームページをご確認ください。

万一ガスが漏れたとき、ガス漏れ検知警報器が発報しなかったら、大事故につながります。警報器の点検整備は当社にお任せください。

有限会社 西村電機サービス

取締役会長 西村 勲 (33期卒業)

〒599-8253 大阪府堺市中区深阪 6-7-26 TEL(072)236-9508 FAX(072)230-2204 携帯 090-4295-4857

E-mail info@nds-mente.co.jp

ご家庭からコンビナートまで明日の安全を見つめています。



画 森本有泉

商いは 高利をとらず 正直に よき品を売れ 末は繁盛

富士精版印刷株式会社

本社 〒532-0004 大阪市淀川区西宮原2丁目4番33号 TEL.06-6394-1181代 市島工場 〒669-4342 兵庫県丹波市市島町矢代字上377番1号 TEL.0795-85-1488 東京支店 〒101-0054 東京都千代田区神田錦町3丁目12番10号 神田竹尾ビル2階 TEL.03-3518-8188



http://www.fujiseihan.co.jp

**第15回
日帰り旅行**
2019年1月28日(月)
於 城崎・佐津

カニかに旅行記



中谷 幸一 (56期)

1月28日毎年恒例の「日帰りカニツアー」に行ってきました。美味しいカニを食べて、名湯「城崎温泉」を巡るツアーです。今回は常連の33期の方々から初参加の59期の方まで計14名の参加です。大阪駅いかりスーパードア前7時45分集合。結構早い集合時間なんです。さすが西高生！時間前に全員揃いました。

8時12分発のこのとり1号に乗り込んで、座席を回転させたらさあ一次会のはじまりはじまり。まずは缶ビールで乾杯！そして喉の渇きをいやしたところで濱岡女士セレクトのワインの登場。そしておつまみは、いつも有難うございます。48期上村先輩からの差し入れです。福知山にさしかかるあたりから外は雪景色になり、みんなほろ酔いでいい気分になった頃、城崎温泉に到着しました。お昼にカニを食べるのに、こんなに食べたり飲んだりして大丈夫？初めて参加した時に私は実はこう思っていました。でもみなさん御安心ください、このカニは別腹です、お



一の湯 窟風呂

腹のすき具合に関係ありません。電車を乗り換えて源助のある佐津へ、そしてお待ちかねのカニのフルコース！まずは雨男の誉れ高い阿部支部長の御発声で2次会？の始まりです。ちなみに当日は1月の城崎温泉の天候としては稀有の晴れ、正直なところ支部長の出席の返事を頂いてからというものの私の心配は、〇〇さんの遅刻でも〇〇さんの電車乗り過ごしでもなく、当日の天候“でした。前日にみた、曇り一時雪”の予報をみてやっぱりねえと思っていました。予報を覆しての、晴れ！阿部支部長もいよいよ雨男返上というところでしょうか。そして焼きガニから始まるカニのフルコースを堪能、今回ご参加の33期西村さんからは大吟醸、JRさま、源助さんからも、皆さまの温かい差し入れの数々大変有難うございました！カニとお酒で大満足したところで、いざ城崎温泉へ。

源助さんで販売している海産物やお土産の焼鯖などを買って、電車で城崎温泉に移動、ここで33期の皆様は一足お先に帰路につかれました。お疲れ様でした、来年も参加してくださいね。今年も城崎温泉での滞在時間をたっぷり3時間とつてあるので、ゆっくり日帰り温泉を満喫できます。7つある外湯より選んだのは街の中心にあつて洞窟っぽい露天風呂が有名な「一の湯」、人気の外湯とあつ

カニツアーで想ったこと。なぜ参加したんだろう。私は、2019年3月の誕生日で60歳、37年間勤めた会社を定年退職し、セカンドライフに向けて、残りの人生の準備をしていました。ご縁があり、退職後の新しい仕事もほぼ決まってきました。最後の趣味の音楽(西高でブラバン)についても、吹田市交響楽団に2018年11月に入団し、オケ老人の仲間入りができ、2019年1月20日に初舞台のタイミングでした。つまり、自分の人生を、自分で決められる絶妙なタイミングでした。こんな浮足立った2019年1月10日昼に、阿部氏(阿部紀一郎・同期)より年始メール「日帰りカニツアーあり、明日までに返事！」。阿部氏とは2006年に私が転勤で大阪に来て以来、いろいろ声をかけてもらっています。チャレンジングモードにありましたので即



黒岩 松彦 (54期)

てお客さんも一杯でした。開運招福の湯といわれる「一の湯」の熱い温泉にゆっくり浸かりお酒も少し醒めたところで、初参加の川野君・玉川君と共に地酒を求めて酒屋さんのハシゴ。以前丹後を旅行した時に酒蔵に立ち寄った「香住鶴」を探しました。あちこちの酒屋さんで試飲を繰り返し、結構いい気持ちになったところで購入したのは香住鶴酒造の発泡にごり酒の「金魚」です。少し甘口の美味しい純米酒です。丹後に行かれましたら是非どうぞ。「金魚」の肴にしようと駅前魚屋さんで「干しホタルイカ」などを買って17時41分発のこのとり26号にて帰途につきました。あく大満足！



カニのフルコース！

座に「行く！」当日は7時45分大阪駅に集合。みなさん完全防寒及び雪対策で集合。聞くと阿部氏は本同窓会では、これまでいくつも実績を残したかなりの雨男。当然ながら参加者は対策十分。防寒着の上にブーツ、濡れるであろう靴下の補充、折り畳み傘…。知らずに参加した私は不安一杯に列車へ。車中では、席に着くや否や、紙コップからキッチンタオル、ゴミ回収袋が定位置にセットされ、また的確な指示でテキパキと宴会準備が始まり、「〇〇先輩からの差し入れ！カンバイ！」といきなりスタートです。三田方面の雪景色を背景にビール・日本酒・ワインなどなど。復路は寝てましたが、車中で酔っつての会話内容がまた、良いのです。歴史に言及するといくらでも議論になります。そんな話とか、ビジネスの話など、普段の芸能話題ではない、アカデミックな話題とか、逆にほととずる時間でした。結局、イベントは阿部氏の力及ばず晴天の中で、美味しいカニもいただき、事故も病気もなく散会となりました。還暦を迎えました。歳を重ねるとそれなりの付き合いからいろいろな仲間たちがいます。仕事仲間、趣味の音楽仲間、同窓会。中でも最もユニークなのが旭陵だと思います。そして先輩方々のお気遣いから歴史を感じました。初参加のツアーはこんな感じでした。お世話になりました。



片山 啓

院長 片山 啓 (48期)

〒657-0845
兵庫県神戸市灘区岩屋中町4丁目2番7号 BBプラザ2F
TEL 078(802)5990 神戸市委託 病児保育室プエリ 併設

医療法人
なかじま整形外科

●リウマチ科 ●リハビリテーション科

院長 中 嶋 洋 (49期)

〒569-0814 高槻市富田町3丁目1番10号
☎ 072-690-3230 FAX 072-690-3231

旭陵館竣工式に参加して

阿部 紀一郎(54期)

去る平成31年4月19日、「旭陵館」が完成し、関係者60人が参加して亀山八幡宮による神事をはじめ一連の竣工式が執り行われました。関西支部を代表して私と中谷副支部長が参加しました。

「旭陵館」は一学年の生徒が一堂に会することができる講義室を中心に、校史編纂室や少人数でミーティングできる資料室を併設したセミナーハウスです。

入り口の「旭陵館」の凛とした文字は書道の中井先生(70期)が書かれたものです。また升本猛氏(37期)、堀研氏(44期)から寄贈された絵も館内に掲示されており、清新の気を感じさせます。

それらをすべて山口県に寄付し、学校が管理運営することになりました。

総工費1億5千万円のうち1億円を同窓生からの寄付で、旭陵教育会から5千万円を捻出して完成しました。関西支部としては取りまとめをいたしませんでしたが、関西在住の同窓生100名から約348万円の寄付がありました。いつも支部総会でお会いする方、お会いしていない方からも多数ご寄付いただいたとお聞きしており、皆さんの熱い思いを感じております。翌日の山口新聞26面には竣工式の記事が8cm×10cmの写真とともに掲載されました。さらに懇親会でお聞きしたところ、旭陵会員でない方からも多数の寄付があったとのことでした。

このように、西高への期待はいつも大きいものです。このセミナーハウスを十二分に活用することによって、次代を担う旭陵生が多数羽ばたいてくれることを期待しています。



玄関



外観



資料室



校史編纂室

講義室A+B



女子トイレ



多目的トイレ



男子トイレ

下関Uターン



西村 文男 (82期)

皆様はじめまして。私は下関市企画課に在籍しております西村文男(にしむらふみお)と申します。

この度、旭陵同窓会関西支部様から、下関市に関するPRを含めた寄稿文の依頼を受け、体育祭での応援合戦やテスト期間前の図書館の様子など、高校在学中の懐かしい思い出がよみがえってきました。

私事ですが、民間企業・自治体勤務や海外渡航・ワーキングホリデー等を経て、この4月1日から移住定住採用として下関市役所に入庁しました。「出身地である下関市に戻り『ふるさと』のために少しでも役に立ちたい」という願いが遂に叶い、喜びと充実を日々感じて過ごしています。

一度、下関市を離れた私の経験から、旭陵同窓会関西支部の皆様も、きっと私と同じかそれ以上に、地元下関市の発展のために尽くしたいと思っているのではないかと思います。仕事や家庭の都合上、それがかなわないことも容易に想像できます。

でもご安心ください。ふるさと下関市の発展のために、関西の地からできる応援がございます。皆様にご存知かと思いますが「ふるさと納税」です。皆様の納めている税金の一部を下関市の発展のために寄付していただく代わりに、下関を代表する「ふぐ」をはじめとした数多くの懐かしい思い出を込めた心ばかりのお返しを数多く用意しております。手続きはとっても簡単で、ふるさと納税ポータルサイト「ふるさとチョイス」からお申し込みいただけます。皆様からの応援を心よりお待ちしております。

さて、本年は新元号による新たな時代の幕開けを迎えました。下関市においても、新たな時代にふさわしい賑わいを創出するため、あるかぼーと・岬之町地区のウォーターフロント開発を重点施策として推進しており、その一環として、ホテル事業者(株)星野リゾートの誘致が実現しました。この他にも中心市街地と一体となった開発を段階的に進めているところです。

変わりゆく下関、変わらないままの下関を一度見に里帰りされませんか。末筆になりましたが、旭陵同窓会関西支部総会の今後の益々のご発展と皆様方のご健勝を祈念いたします。



日岡山公園 高杉晋作陶像



武蔵・小次郎像

同窓会・クラス会・OB会など 各種ご宴会、会議等で、ぜひご利用ください。

20名様から200名様まで

ブリーゼプラザ

西梅田駅より徒歩3分

〒530-0001

大阪市北区梅田2-4-9ブリーゼタワー7F・8F

ご予約・お問合せは 06-6344-4888



BREEZÉ TOWER ブリーゼタワー

西山眼科

院長 西山 和夫(44期)

大阪市 港町十三番地

電話: 06-6576-0323

大阪メトロ「朝潮橋」徒歩2分



旭陵関西伝統芸能観賞会のご案内

会長(挨拶) 米田康江(30期)

この会はひよんなことから出来ました。それは兎も角、伝統芸能に少しでも触れて知識として持っている人と人生において何かの役に立つし、自分自身も豊かになった気がすると思うのです。能、狂言、文楽、歌舞伎、琵琶、尺八、琴、落語、舞楽、神楽等一流のものを観るにはお金もかかりますが、私たちは無料か格安の出し物を探して楽しむ会です。例えば一流になる前の研究生の発表会とか、長年趣味としている習い事の発表会には教師である一流の方も出演します。歌舞伎や文楽の講演記録観賞会もあります。伝統芸能の知識入門には、お金もかからず楽しみもあるのが最適だと思います。昨年の12月24日には大槻能楽堂で能と狂言を観た後、谷町四丁目の居酒屋で忘年会をしました。10名以上集まったでしょうか。会の後に一杯やるのも楽しみの一つです。参加して一緒に楽しみませんか。

旭陵関西伝統芸能観賞会

趣旨… 関西は能・狂言、文楽、歌舞伎と世界無形遺産に登録されている伝統芸能の発祥の地です。また舞楽や上方舞、琵琶、琴、尺八、鼓、上方落語、浪曲、講談など各種伝統芸能が継承され根づいています。こうした催しを、手軽に無料で観賞する舞台にも恵まれています。

伝統芸能観賞会はこうした機会を提供し同窓の皆様と楽しみ交流する事を目的としております。

入会… 会費は無料で会員は連絡先を登録するだけです。連絡先 竹内正文 090(6988)3008、下方常由 090(1440)0970、会長・米田康江(30期)

事務局… 事務次長 竹内正文(44期) 事務次長 下方常由(47期) 評議員… 中村栄一(44期)彦中他会員担当 中野善朗(44期)演目の評価

今年の催し… 平成31年3月23日尺八の会「集い」 高槻市立生涯学習センター、無料 令和元年5月6日能「大典」住吉大社吉祥殿、無料

令和元年5月18日「いけだ新能」 観世流シテ方山階彌右衛門 令和元年5月26日茂山大阪社中「狂言の会」10時30分開演、大槻能楽堂、無料

今後の催し… 令和元年6月6日(木)大阪能楽養成会の能、狂言、仕舞等 開演18時、大槻能楽堂、無料 令和元年9月25日(水)大阪能楽養成会の能、狂言、仕舞等 開演時間未定、香里能楽堂、無料

*大阪能楽養成会は文化庁後援で、時代を担う若手能楽師の発表の場であり、若さと気魄に満ちた舞台を無料で堪能できます。

永地さんを弔う

阿部 紀一郎(54期)

5月10日に永地さんが逝った。一報は、今年から関西に戻ってきた山田君(56期)からだった。なんとということだろう。2日前、5月8日に電話で話したのに…いつもの声だったのに…

5月3日、永地さんから役員会欠席のメールが来た。「体調が悪く欠席します」だった。役員会の欠席は3月に引き続き連続。ご子息の結婚式を除いて欠席することのなかった永地さんの連続欠席は記憶になく、心配になった私は役員会の前に「本当に心配している」

旨電話をした。「元氣やけど脚が悪く、大阪駅から役員会の会場まで歩くのがしんどい。みんなによく伝えてくれ」とのこと。

私が中学3年の時、日新中の同級生2人と私は桃崎病院近くの数学の塾に通っていた。永地塾という中学生に数I、数IIを教える塾で先生は厳しくって有名な方だった。ある日先生が急な都合で塾の時間になっても帰ってこれなかった。「自習」と思っていたそこに現れたのが「永地さん」だった。問題を指定して「やっ」といって。

太閤園での支部設立総会。「阿部」って呼びかけがあったのは永地さん。その後何度も会って2年間の振り返りをした。太閤園の2年後、役員に選出された永地さんは役員会はじめハイキング、カニ旅行などのイベントには必ず参加された。特にハイキングは当時30名を超える参加があり「下見」が肝心。駅での集合時間に混雑の状況は？場所確保できるか？トイレはきれいか？雨が降った時の昼食場所は？無償で借りられるか？そのほかにも解散後の反省会の場所は？何時の開店か？ビールはいくらか？何人入れるか？など、リサーチポイントがある。それを漏れなく指摘チェックしていくのは永地さん。「やっ」といって、交渉は私が担当した。

会報の作成。永地さんは下関市役所との交渉窓口で「下関の動き」の原稿取りやロゴや写真の使用許可など仕事柄(監査)確認するポイントが配慮が行き届いていた。幹事長の引継ぎ。「やっ」といって、行事の報告書を作るのも、支部の活動にほとんど参加されていた永地さんの記録は綿



阿部 紀一郎(54期)

密で、ほとんど自身で完成されていた。阿部は真似できなかったので大野さんに役員会の議事録を毎年もらっていた。

「お前やったらできるやろ、やっ」といっていつも激励をいただいた。

5月8日、かけた電話で脚が悪くいただけいつもの声を聞いてひと安心して「ほんとうに心配しています。お大事にしてくださいね」と切った。直後、今度は永地さんから電話があった。「阿部ちゃんありがとうね」だけの電話だった。永地さん、ありがとうございました。ご苦労様でした。お世話になりました。ご冥福を祈ります。



第27回春のハイキング(後列左から4番目が永地氏)

訃報

- 重住 努さん(27期) 2017年8月1日ご逝去
- 松田 和子さん(37期)
- 永地 英仁さん(52期) 2019年5月10日ご逝去

編集後記

◇25年前、旭陵創立75周年を迎える準備をしていた本部の加藤康憲会長からの強い後押しがあっ

て関西支部が誕生した。設立のみならずその後の継続発展には後の二代目会長となる甲斐敬晴先輩(31期)の物心とものご尽力なくしてはありえなかったと振り返っている。ご存命ならばぜひお喜びのことかと、保存版を作成しつづけている。

◇保存版の23枚の総会案内を見るとその年々の企画会議を思い出す。役員紹介などですんなり決まらない時は、会員のご主人やご子息に依頼するなど難航したものだった。

◇伝統芸能の会が加わり、下関弁が飛び交い楽しく学ぶ時間空間が増えた。

◇編集委員の皆様、特に富士精版印刷(株)の中野光男氏(48期)には会社施設の提供にとどまらず25周年記念号の構想段階から影の編集長として活躍いただいた。多謝 (阿部記)

旭陵同窓会関西支部役員

役職	期	氏名	役職	期	氏名	役職	期	氏名
支部長	54	阿部 紀一郎	同	49	中嶋 洋	顧問	27	空谷 俊和
副支部長	56	中谷 幸一	同	56	山田 浩幸	同	33	安野 洋一
幹事長	55	田底 成智	同	57	川野 博義	同	43	門田 宰
副幹事長	59	濱岡 睦子	同	58	新田 浩二郎	同	44	竹内 正文
事務局長	64	柴田 徹也	同	59	玉川 洋	同	45	唯岡 和夫
会計	60	南 左千夫	同	61	高橋 毅	同	48	上村 繁典
会計監査	47	下方 常由	同	62	岡部 和弘	同	50	来島 達夫
常任幹事	48	藤村 徹	同	63	弘中 晋治	同	53	大野 浩史



PIANO BAR Pocket

〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地1-11-19(北新地スタービル9F) TEL.06-6345-3996



北新地のBar Mintはお陰様で2周年を迎えることができました。皆様のご来店を心からお待ちしております。

濱岡 ちか子(59期)

〒530-0002 大阪市北区曾根崎新地1丁目7-6 新日本新地ビル東館4F

Tel. 06-6348-2255

月~金:(19:00~24:00) 土:ご予約いただければ営業します。

